2026 年 11 月 13 日

# 公益財団法人 日本フィランソロピック財団
# 第 6 回「ソーシャル・グッド基金」助成
# 募集要項

**応募締切：2026 年 12 月 24 日（木）17:00**

## 1. 基金の目的

我が国では、長引く経済の低迷などを背景に、様々な格差の広がりや固定化が顕著になってきています。様々な環境格差は、子どもや若者の日々の生活や学習などに深刻な影響を及ぼしているのみならず、その格差が固定化したり拡大したりすることで、未来の可能性を狭めてしまいます。

「ソーシャル・グッド基金」は、次世代にマイナスの影響を及ぼす「格差」の解消に向き合い、子どもや若者が希望を持って成長し、社会人として自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する活動を支援することを目的としています。

## 2. 募集の概要

| | |
|---|---|
| 対象となる事業 | さまざまな格差により困難を抱える子どもや若者を支援する、既存事業の発展や新規事業の創出に取り組むもの<br>※本公募においては、「子ども・若者」の年齢層は、20 代までを想定しています。<br>※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。 |
| 対象となる団体 | • 特定非営利活動法人、公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、一般財団法人、社会福祉法人等のうち、法人税法上の要件に該当する非営利法人、または任意団体<br>• 日本国内に活動の主となる事務所がある団体<br>• 活動実績が 2 年以上ある団体 |
| 対象となる経費 | 応募事業の実施に必要な費用（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む） |
| 助成総額 | 2,000 万円（予定） |
| 1 件あたりの助成金額 | 50 万～200 万円 |

| | |
|---|---|
| 採択件数 | 10～15 件程度 |
| 助成対象期間 | 2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日 |
| 募集期間 | 2026 年 11 月 13 日（金）～2026 年 12 月 24 日（木）17:00 |
| 選考結果通知 | 2027 年 3 月下旬（予定） |

## 3. 助成対象事業

さまざまな格差により困難を抱える子どもや若者を支援する、既存事業の発展や新規事業の創出に取り組むもの

【助成対象事業例】

- 経済的に不利な子ども・若者に対して進学サポートや学習環境を提供する事業
- 外国ルーツの子ども・若者の進学サポートや学習環境を提供する事業
- 児童養護施設で育った若者の就労を支援する事業
- 周囲の大人に頼れない若者の自立伴走支援事業
- 少年院を出院した若者の学習や就労を支援する事業

※ 上記の事業はあくまで例示です。応募しようとする事業が助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

※ 本公募においては、「子ども・若者」の年齢層は、20 代までを想定しています。

※ 本公募では日本国内で実施する事業が対象です。

## 4. 助成対象団体

以下 4 点の全てを満たすこと

- 特定非営利活動法人、公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、一般財団法人、社会福祉法人等のうち、法人税法上の要件に該当する非営利法人、または任意団体
  ※一般社団法人・一般財団法人「非営利型」要件については下記リンクをご参照ください。
  https://www.nta.go.jp/publication/pamph/hojin/koekihojin/pdf/01.pdf
- 日本国内に活動の主となる事務所がある団体
- 活動実績が 2 年以上ある団体
- 後述の「9．助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

＜注意事項＞

※ 他の自治体や財団等の補助金・寄付金を活用する事業でも応募はできますが、同一経費の二重計上はできません。

※ 当財団の複数の助成プログラムへの応募は可能です。ただし、同一の事業内容については、複数の助成プログラムで採択されることはありません。

※　宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

## 5．助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用

- 応募事業に従事するスタッフ、アルバイト等の人件費（法定福利費含む）
- 消耗品費
- 旅費交通費、通信運搬費
- 印刷製本費
- ソフトウェアや機材のリース代、購入費
- 外部の専門家への諸謝金、委託経費（助成金申請総額の 50%を上限とする）
- 附帯事務費（管理費）（助成金申請総額の 5%を上限とする）

＜注意事項＞

※　附帯事務費（管理費）以外での応募事業に関わらない団体運営の費用は助成対象外です。

※　人件費や謝金、委託経費について、助成事業完了報告時に、賃金規程、賃金台帳、契約書、請求書等の証憑が提示できない場合は、経費として認められません。

※　役員報酬については事業費に該当するものについてのみ対象とします。

※　法人格のない団体（任意団体）は、固定資産（1 点 10 万円以上かつ耐用年数 1 年以上）は助成対象外です。

※　その他、対象経費費目であっても、単価、明細、按分根拠、支払先などが不明な費用は対象外となる場合があります。

## 6．選考基準

組織（申請団体)、事業の目的、内容・計画、将来性について、総合的に判断します。

（1）　事業の目的：公募趣旨との整合性

（2）　事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、活動実績、法令順守

（3）　事業の実現性：目標設定、計画性・スケジュール、専門性

（4）　事業の将来性：助成期間終了後の見通し、波及効果

（5）　事業の必要性：格差解消への貢献度

## 7．助成金額

- 1 件あたりの助成金額：50 万円～200 万円
- 助成総額：2,000 万円（予定）
- 採択件数：10～15 件程度

＜留意事項＞

※　最終的な助成金額については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、審議の上で決定となります。減額での交付となる場合もございます。

※　借入や自己資金も必要に応じて併用し、事業実施のために最適な資金計画を設計してください。また、助成金に依存しないよう、助成対象期間終了後の持続的な活動計画/財務計画についてもご検討ください。

## 8．選考方法

当財団の選考委員会による書類審査で選考を行います。

※　採択の可否に関わらず、選考結果は全応募団体にお知らせします。

※　選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、あらかじめご了承ください。

## 9．助成先団体に求められる義務・条件

- 当財団との助成契約締結
- 助成団体(申請団体)名の金融機関口座での助成金受取
- 助成金の適正な使用と会計処理
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 助成期間中、終了後のヒアリングへの対応
- 進捗報告および終了後成果報告書の提出 等
- 活動報告会への参加 等

## 10. スケジュール

公募開始：　2026 年 11 月 13 日（金）

公募締切：　2026 年 12 月 24 日（木）17:00

結果通知：　2027 年 3 月下旬（予定）

助成金支払：　2027 年 4 月 20 日（火）（予定）

助成対象期間：2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日

※　選考結果を応募団体へ通知後、対外的に助成先を発表します。

## 11. 応募の方法と必要書類

応募に当たっては、助成電子申請システム「Graain」をご利用ください。

Graain に団体情報等をご記入の上、下記 1～6 の書類を添付してご提出ください。郵送やメール添付での応募は受付対象外となります。

※　追加の資料提出を依頼する場合があります。あらかじめご承知おきください。

1. **応募用紙**（ファイル形式： Word、PDF・５ページ以内）
   所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。
2. **団体の紹介資料**（ファイル形式： PDF）
   団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料をご提出ください。HP やチラシ等をまとめたものをご提出いただいても結構です。
3. **過去２事業年度の財務報告書**（ファイル形式： PDF）
4. **団体の今事業年度の収支予算書**（ファイル形式： PDF）
5. **登記簿謄本/履歴事項全部証明書の写し**（ファイル形式： PDF）
   過去１年以内に取得した法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）をご提出ください。
   任意団体で登記簿謄本がない場合は、代表者を含む３名分の身分証明書（有効期限内）を、以下のいずれかの書類でご提出ください。
   ・マイナンバーカード（オモテ面のみ）
   ・運転免許証（オモテ面のみ）
   ※その他の書類についてはお問い合わせください。
6. **定款**（ファイル形式： PDF）
   任意団体で定款がない場合は、会員規約や団体規程などをご提出ください。

**助成電子申請システム「Graain」の利用方法**

(1) 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。
https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login

(2) 既に「Graain」のアカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。

(3) ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、第６回「ソーシャル・グッド基金」を選択してください。

(4) 画面の指示に従って必要情報を入力のうえ、ご用意いただいた必要書類のすべてのファイルを申請画面からご提出ください。

＜注意事項＞
応募後または、採択された団体への助成期間中における、必要な対応やご連絡について適宜「Graain」でお知らせします。必ず同システム内の通知をチェックしてください。

参考 **Graain 申請者用 新規アカウント作成マニュアル**
**Graain 利用操作マニュアル**

## 12. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査および連絡のためにのみ使用します。採択された場合も、助成事業実施中の連絡のためにのみ使用します。

## 13. お問い合わせ

代表メールアドレス：info (at)np-foundation.or.jp　*(at)を@に変更してください

・お問い合わせ受付期限：2026 年 12 月 24 日（木）9:00 まで

・お問い合わせメールの件名：「ソーシャル・グッド基金」

・メール本文に右記の情報を必ず記載してください：団体名、担当者名、担当者の電話番号

・回答まで数日要する場合がありますので、余裕をもってお問い合わせください。

## 14. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金・顕彰事業などを行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：https://np-foundation.or.jp/